

10/ 交通安全を呼びかけ

12 ライオンズクラブ交通安全旗の波運動

沼田ライオンズクラブ（高橋節男会長）と沼田自動車学校（宮脇浩三校長）、深川警察署沼田警察庁舎（三輪昌広所長）が沼田小学校前の国道275号線で交通安全街頭啓発活動を行いました。

参加された22名は「スピードダウン」や「シートベルト着用」と書かれた旗を持ち、走行する車へ安全運転を呼びかけました。



10/ 自己研鑽のために

14 第23・24回北海道ITLS ACCESS

現場における評価から患者搬送まで系統立てた活動と最低限の資機材を使用して効率よく、迅速に救助することを目的とした交通事故に特化した救急・外傷・交通救助訓練を道内各地から集まった消防職員等16名の参加により、10月14日（土）、15日（日）の2日間、宿泊交流センター「夢未来」で開催されました。

午前中は救助と救急に関する講義、午後からは講義に基づいた実車を使用しての車両破壊を含む要救助者の救出訓練や傷病者への必要な措置、救助の優先順位を決定するトリアージなどを学びました。



10/ ネズミイルカの昔と今を比較

15 化石体験館開館15周年記念講演会

化石体験館が開館15周年を迎えたのを記念し「むかしといまのネズミイルカまみれ」と題し、ほろしん温泉ほたる館で講演会を開催しました。

福井県立恐竜博物館の一島啓人氏が化石のネズミイルカについて、おたる水族館の角川雅俊氏が現在のネズミイルカについて講演をいただき、昔と今のネズミイルカの違いについて、参加された町内外の参加者約30名が聞き入っていました。

また、会場には普段は見ることのできない道天然記念物指定を受けたヌマタネズミイルカの実物化石や昨年クラウドファンディングを行い、制作した復元骨格も初公開されました。



10/ **夜間の交通事故防止を呼びかけ**

17 旭町サロンでの交通安全啓発活動

深川地域交通安全活動推進委員協議会（1市5町）と深川警察署が共同で10月17日（火）「旭町サロン」にて交通事故防止の啓発活動が行われました。

夕方や夜間など歩行者が見えづらい時間帯における交通事故防止を呼びかけ、参加された方のカバンに夜光反射材を取り付け、車両から気づいてもらうための対策を講じていただきました。

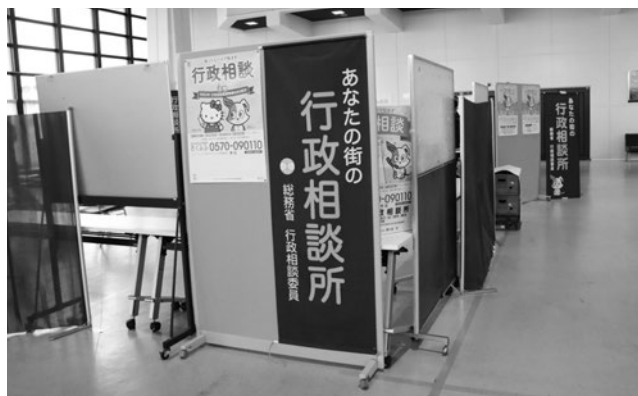


10/ **国への困りごと相談**

20 特設行政相談所を開設しました

「総務省行政相談週間」（10月16日（月）から22日（日））に合わせて、10月20日（金）町民会館で特設行政相談所が開かれました。

今回の行政相談所には、特別に役場各課の職員も出席し、町の行政相談委員と国の仕事や行政サービスなどについてのお困りごとや相談などに応じました。



10/ **正しい食習慣を**

25 中学校食育教室

沼田町食生活改善協議会（生沼流美子会長）が10月25日（水）沼田中学校3年生を対象に食育教室を行いました。

これは、近い将来の自立した生活に備え、正しい食習慣と基本的な調理技術を学び、食への興味関心を高めてもらうことを目的として実施され、「おにぎらず」や「肉巻きおさつ」などを班ごとに分かれて、味付けや盛り付け方など、相談しながら調理しました。



10/27 有事の際に備えた 国民保護共同訓練

町が国、北海道と共同で主催した他国から発射されたミサイルが北海道を通過することを想定した国民保護共同訓練を10月27日（金）実施し、住民や消防団員等153名が参加されました。

午前中は、防災担当職員を対象としたミサイル発射情報が発信された後の初動対処訓練を行い、町民から問い合わせ対応などについて訓練を行いました。

午後からは、健康福祉総合センター「ふれあい」前において、深川地区消防組合沼田消防団（小西克典団長）による消防総合訓練が行われ、観覧している最中に、全国瞬時警報システム（Jアラート）が起動しミサイルの発射が伝えられ、住民は「ふれあい」内に避難しました。

本訓練の講評で横山町長は「今日の訓練を家族の方や近所の方へ共有しより防災意識を高め、有事の際は、落ち着いて行動していただきたい」と述べられました。



10/29 合同演奏会に向けて 北海道警察音楽隊事前合同練習

北海道警察音楽隊の隊員9名が10月29日（日）沼田中学校を訪れ、11月3日に行われる北海道警察音楽隊演奏会での合同演奏を前に吹奏楽部員9名へ演奏指導を行いました。

生徒たちは各パートに分かれ、合同演奏する曲を練習し、演奏のコツや、気を付ける点などを確認しながら、それぞれの楽器を練習しました。

南茂柾哉部長は「苦戦していた箇所を教えてくださいありがとうございました。本番もよろしくお願ひします」と感謝の言葉を伝えました。



11/3 交通事故死ゼロ4000日達成を記念して 北海道警察音楽隊演奏会

北海道警察音楽隊とカラーガード隊、沼田中学校吹奏楽部が11月3日（金・祝）町民会館で合同演奏会を開催されました。

この合同演奏会は、今年6月21日に交通事故死ゼロ4000日を達成したことを記念し、沼田町交通安全町民大会の前に開催され、歌謡曲からジャズなど様々な曲を沼田中学校吹奏楽部と息の合った演奏が披露されたほか、カラーガード隊によるドリル演奏が行われ、会場は大きな拍手に包まれました。



11 / 3 交通事故のない町を目指して 沼田町交通安全町民大会

沼田町、沼田町交通安全運動推進委員会、沼田町交通安全協会が主催する交通安全町民大会が11月3日（金・祝）町民会館で開催されました。

開会にあたり横山町長は「今年交通事故死ゼロ4000日を達成できたのは、各機関と町民皆さまの日頃からの交通安全への取組のおかげです。」と挨拶され、大会では、こども園や小学生を対象の交通安全標語・ポスターの表彰が行われ、入賞者には町交通安全協会長の坂本久和氏より賞状が手渡されました。

表彰式終了後、深川警察署の上村健太郎交通課長から交通事故の危険性について講演していただき、最後に木村拓哉商工会青年部長による交通安全宣言が行われ、交通事故のない町を目指して交通安全に対する意識を参加者で再確認しました。



11 / 4 一生懸命応援しました 北海道イエロースターズ開幕戦を観戦

今年9月に包括連携協定を結んだ(株)北海道イエロースターズが所属するバレーボールVリーグ2部の試合に町内バレーボール少年団「リトルポプラ」が招待され、11月4日（土）北ガスアリーナ札幌46で行われた開幕戦を観戦しました。

試合前の練習では、雪中米の文字が印字された練習着を着用され、試合はアイシンティルマーレ（愛知県碧南市）と対戦し、子どもたちが応援バルーンや手をたたきながら応援する中、見事開幕戦勝利を飾りました。試合を観戦した子供たちは、「スパイクやサーブが速くてびっくりした」と大迫力のバレーを楽しんでいました。



体験 共同生活で絆を深めました 沼田っ子の夢応援（合宿通学）

教育委員会が主催する沼田っ子の夢応援事業（合宿通学）を10月18日（水）から21日（土）までの4日間、宿泊交流センター「夢未来」で行いました。

小学5年生8名が参加したこの事業は、施設に泊まりながら、友達との交流を深めたり、沼田町を深く知って地元愛を育むことを目的としています。

3日目の地域の方からの講話では、農業者の岡田和久さんから沼田町の農業についての講話があり、沼田町でどんな野菜が栽培されているかなど、自分で考え積極的に発言しながら講話を受けていました。



沼田小学校学習発表会が開催されました!

10月14日(土)沼田小学校の学習発表会が、昨年と同様に発表を低・中・高学年の3ブロックに分けて開催されました。

今年は「97人の心をつにして学習発表会を盛り上げよう」のテーマのもと、1年生から6年生まで全児童が練習してきた成果を十分に発揮し、見事な歌や踊り、劇などを披露しました。

最後の6年生の劇が終わると、6年生から「各学年練習に励み、光り輝く発表会でした。仲間と一緒に取り組む大切さや学んだことをこれからの学校生活に活かしていきたいです。」と全員で挨拶しました。



1年生 - ダンス道場に道場やぶりが現われ、どんどん仲間が増えていき、最後はクラス全員一つになりダンスを披露しました。



2年生 - さるかに合戦をアレンジした劇で、大きな声で歌いながら元気に、楽しそうに演じていました。



3年生 - ハロウィンの時期に合わせ、おばけのテーマパークを題材とし、ちょっぴり怖いけど、可愛らしさも合わせたダンスを披露しました。



4年生 - SNSでの誹謗中傷などの社会問題をテーマに取り上げ、それぞれが役になり切って演じていました。



5年生 - スーパーマリオの世界観そのままにキャラになりきりおなじみのBGMに合わせ、とても楽しく踊っていました。途中側転のアクションも交え見応え充分のダンスでした。



6年生 - 昔話を詰め込んだ朗読劇から昔話の劇、SF劇、お笑いにダンス、最後は「蜘蛛の糸」を題材にした劇へと変化の連続で観客を劇中に引き込んでいました。